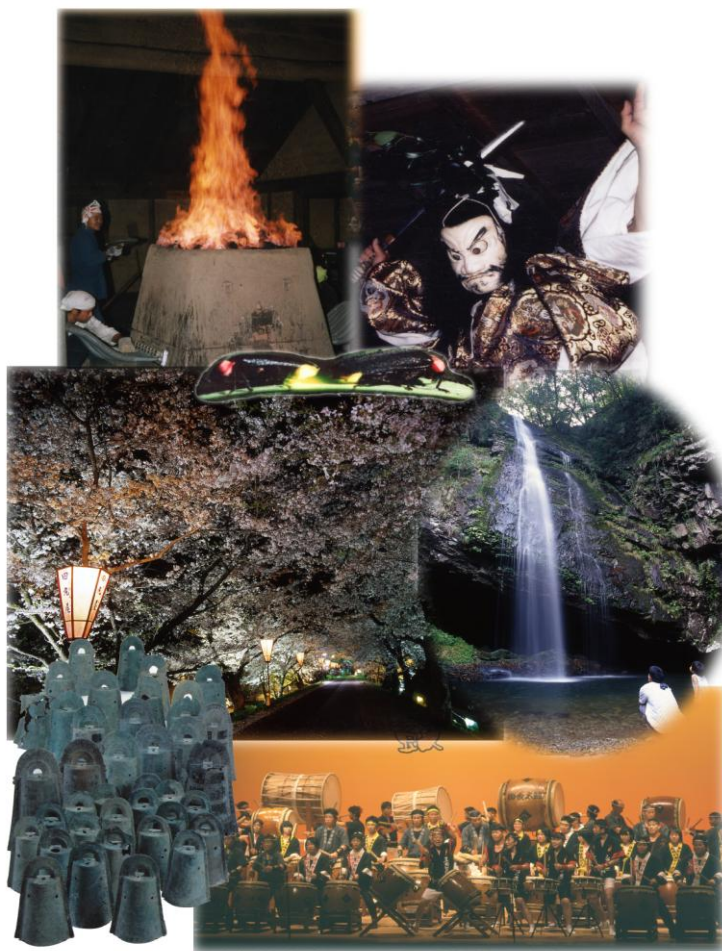


生命（いのち）と神話が息づく新しい日本のふるさとづくり



雲南市寄附によるふるさと政策選択条例  
報告書

平成22年度  
(2010)

島根県雲南市

～はじめに～

このたび、東日本大震災において、被害に遭われた皆様に心よりお見舞い申し上げますとともに、犠牲になられた方々のご遺族の皆様に対し、深くお悔やみを申し上げます。また、被災地の皆様に一日も早く穏やかな日々が戻りますことを心よりお祈り申し上げます。

さて、昨年度、皆様にご賛同いただきました、雲南市寄附によるふるさと政策選択条例の平成22年度報告をさせていただきます。

この制度は、雲南市まちづくり推進懇話会議からの「雲南市まちづくり基本条例の制定に向けた提言」のなかで、「新しい市民参加型のまちづくりに向けたツールとして、制度設計されたい」という付帯意見として盛込まれ、寄付市場協会（会長 渡辺清氏）のご支援を受けて平成20年6月より導入しました。

寄附金の用途を、市が提示した政策メニューの中から寄附者の皆様に選択していただくことから、選挙に例えて「寄附による投票」と呼ばれています。また、社会的なニーズを寄附者からの寄附金という形でくみ取り、政策に反映しようとするものでもあり、こうした意味においては、寄附者は「投票者」であると同時に公益（パブリックベネフィット）を受取ろうとする「社会投資家」とも言えます。

平成16年11月に大東町・加茂町・木次町・三刀屋町・吉田町・掛合町の合併により誕生した雲南市は、「生命（いのち）と神話が息づく新しい日本のふるさとづくり」を基本理念に、市民が主役のまちづくりに取り組んでおり、市民提案に関する事業をはじめ7つの政策メニューを掲げさせていただいたところです。そして、平成22年度は、これらの政策メニューに対して25人の皆様から6,285,000円の寄附をいただき、政策選択基金への積立てを行いました。

地域主権や少子高齢化が叫ばれ、地方自治を取巻く環境が年々厳しさを増すなか、地域力・市民力の発揮如何が、これからの雲南市の未来を左右するといっても過言ではありません。

こうした中で、皆様から賜りましたご厚意を大切に、雲南市の更なる発展のため「生命（いのち）と神話が息づく新しい日本のふるさとづくり」へ向けて、私ども誠心誠意取り組んで参りますので、皆様におかれましても、今後とも、なお一層のご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

2011年5月

島根県雲南市長 速水 雄一

～状況報告～

1. 寄附の概況

平成 22 年度は、延べ 25 人の皆様から総額 6,285,000 円（32 件）の寄附の申込みがありました。

政策メニュー別、地域別等の内訳は、次のとおりです。

(1) 政策メニュー別データ

(年度別)

	平成22年度	
	金額	件数
市民提案に関する事業	30,000 円	1 件
住民自治に関する事業	170,000 円	6 件
定住環境に関する事業	35,000 円	3 件
保健・医療・福祉に関する事業	350,000 円	1 件
教育・文化に関する事業	150,000 円	5 件
産業・雇用に関する事業	95,000 円	4 件
市長が必要と認める事業	5,455,000 円	12 件
合 計	6,285,000 円	32 件

(2) 地域別等データ

(地域別等)

		平成22年度		
		金額	人数	件数
地域別	県内	310,000 円	8 人	11 件
	(うち市内)	150,000 円	4 人	4 件
	県外	5,975,000 円	17 人	21 件
別	個人	6,285,000 円	25 人	32 件
	団体	0 円	0 団体	0 件
月別	4月	0 円	0 人	0 件
	5月	30,000 円	2 人	2 件
	6月	80,000 円	2 人	5 件
	7月	150,000 円	5 人	5 件
	8月	30,000 円	1 人	1 件
	9月	105,000 円	1 人	1 件
	10月	60,000 円	2 人	2 件
	11月	150,000 円	4 人	5 件
	12月	640,000 円	6 人	9 件
	1月	40,000 円	1 人	1 件
	2月	5,000,000 円	1 人	1 件
	3月	0 円	0 人	0 件
	合 計		6,285,000 円	25 人
1人あたり平均寄附金額		251,400 円		

## 2. 寄附金の使途

平成 22 年度に皆様からいただいた寄附金と合わせ、これまでに延べ 88 人の皆様からいただいた 54,822,000 円の寄附金は、一旦「政策選択基金」に積立て、寄附の状況等を考慮しながら、ご寄附いただいた皆様の意向に基づき、その目的を達成するために有効に活用させていただいております。

(1) これまでに、予算化を図り活用させていただいた事業は、次のとおりです。

### ■平成 20 年度

平成 20 年度に予算化を図った事業はありません。

### ■平成 21 年度

〔6 月補正予算〕

#### ○保健・医療・福祉に関する事業

- ・市民の年代問わず課題となっている腰痛・肩凝り予防のため、地域運動指導員等により正しいストレッチ方法をまとめ、映像化等を行なう『身体の痛みを予防する体操の普及啓発事業』に活用させていただきました。(予算化額：674 千円)

#### ○教育・文化に関する事業

- ・市内全域をエリアに、市内全中学校統一日程で平成 21 年度から本格実施している、中学校 3 年生を対象とした『職場体験学習（通称：「夢」発見ウィーク）』に活用させていただきました。(予算化額：509 千円)

#### ○市長が必要と認める事業

- ・雲南市農商工連携協議会で進めているスイーツプロジェクト等の農商工連携事業を市内外に広く情報発信するため、専門家によるホームページの作成や、パンフレット作成など『農商工連携 PR 事業』に活用させていただきました。(予算化額：852 千円)
- ・広島で開催された「ふるさと回帰フェア」をはじめ、様々なイベントで定住支援情報の発信を行うため、雲南市へ Uターンされた方の声や、雲南市の魅力を盛り込んだパンフレットを作成し、雲南市の PR を行う『Uターン促進 PR 事業』に活用させていただきました。(予算化額 150 千円)

(参考)

『身体の痛みを予防する体操の普及啓発事業』により作成した、肩こり腰痛ひざ痛予防体操を収録した DVD

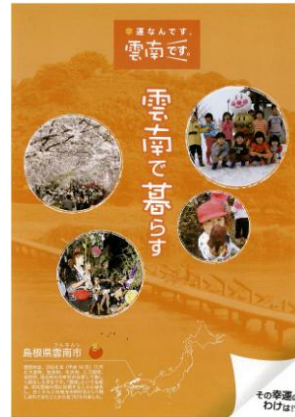
〔右は、ジャケット〕



『農商工連携PR事業』により  
作成した、ホームページ  
[右は、トップページ]  
上：スイーツの杜プロジェクト  
下：スパイスプロジェクト



『Uターン促進PR事業』に  
より作成した、定住促進PRの  
パンフレット  
[右は、パンフレット表紙]



## ■平成 22 年度

[当初予算]

○市長が必要と認める事業

- ・雲南市農商工連携協議会プロジェクトのホームページ維持、農商工連携事業のPRの他、農商工連携のモデルとなる事業をプロジェクトチームから提案してもらい、新たな商品開発・販路開拓につなげる『農商工連携促進モデル事業』に活用させていただきました。(予算化額 1,336 千円)
- ・既設のインターネット通信販売システムである「うんなんフードチャンネル」を充実させるため、勉強会や、サイト加入の補助などを行う『インターネット通信販売活用推進事業』に活用させていただきました。(予算化額：300 千円)
- ・「雲南自然の幸協議会」で策定予定の雲南市風景づくり活動指針及び活動手順に基づき、雲南の風景保全・修景活動を活かした交流活動などを行う『風景づくり推進事業』に活用させていただきました。(予算化額：500 千円)
- ・雲南ブランド化プロジェクトのポスター等の作成に活用させていただきました。(予算化額：250 千円)

[6月補正]

○市長が特に必要と認める事業

- ・平成 22 年度から、既存の「ふるさと回帰フェア」に加え、島根県が主催し、東京・大阪・広島で「しまねUターン相談会」が開催されたことから、定住相談ブースの出展に際し、新たにUターン者にもイベントに同行してもらい、定住支援情報の提供や、

雲南の「食と神話」の取組みのPRを効果的に行う『「食と神話」情報発信事業』に活用させていただきました。(予算化額：1,500千円)

- ・「食や農」に関心の高い都市生活者を会員に持つ「NPO法人農家のこせがれネットワーク」と連携し都内レストラン(六本木農園)で“雲南フェア”イベントを開催する『「食の幸」交流促進事業』に活用させていただきました。(予算化額 1,000千円)

〔9月補正〕

○市民提案に関する事業

- ・平成21年度に市民提案事業として提案された『文化芸術による雲南の子ども育成事業』に活用させていただきました。『劇団四季「エルコスの祈り」』の鑑賞チケットを市内の希望する子どもたちに無償で配布することにより、多くの子どもたちに本物の舞台芸術に触れる機会を創出するものです。(予算化額：410千円)
- ・木次図書館の活用をとおした読書活動の充実を指定していただいた寄附を活用し、中央館的機能をもつ木次図書館において、書架の整備や、書籍の整備等を行う『子どもの読書活動推進事業』に活用させていただきました。(予算化額：2,000千円)

○市長が特に必要と認める事業

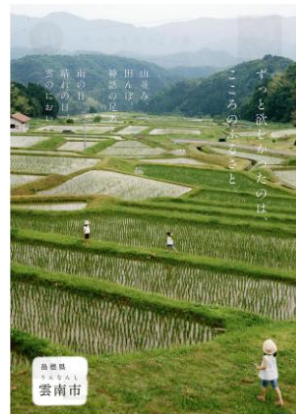
- ・「オーベルジュ雲南支援」を指定していただいた寄附について、事業主体と協議の結果、地元自治会から周辺整備の希望があったものを優先的に整備することとし、これを前提に事業主体へ補助金を交付する『オーベルジュ雲南周辺整備事業』に活用させていただきました。(予算化額：1,000千円)

(参考)

『「食と神話」情報発信事業』により作成した、定住促進PRのポスター

[右は、ポスター表面]

背景は、日本の棚田百選に認定されている大東町山王寺の棚田



『「食と神話」情報発信事業』により作成した、ヤマタノオロチ伝説等を画いたエコバッグ

[右は、エコバッグ前面]

イラスト制作は、ゴ布林博士  
こと小中大地氏(筑波大学大学院人間総合科学研究科芸術専攻)



『「食の幸」交流促進事業』により  
 開催した、都内レストラン（六本木  
 農園）での“雲南フェア”  
 [右は、山陰中央新報掲載記事]



(2) 平成 23 年度に予算化を図り活用させていただく予定の事業は、次のとおりです。

○定住環境に関する事業

- 市民の地域間交流の促進や観光入込客数の増加を図るため、これまで各地域で守り育てられてきた雲南市のさくら名所情報を市内外にPRする『雲南市さくらどころマップの作成』に活用させていただきます。(予算化額：336千円)

○市長が特に必要と認める事業

- 手作り感のある雲南らしい食を提供する「幸運なんです。雲南です。」体感フェアを通じ、さらなる「食の幸」のPRを図るとともに、継続的な取組とするため、平成 23 年度より市内の食の団体を中心とした「幸運なんです。雲南です。」体感フェア実行委員会への委託事業として実施する『「食の幸」PR事業運営委託』等に活用させていただきます。(予算化額：1,150千円)
- 雲南市農商工連携協議会では、スパイスプロジェクトやスイーツの杜プロジェクトをはじめ、異業種交流による商品開発・販路開拓を通じた雲南市の食のブランド化に取組んでおり、プロジェクトへの委託事業として実施する『雲南市農商工連携促進事業』に活用させていただきます。平成 22 年度には、モデル事業を実施したが、新たなプロジェクト(さくら・たまご・山の幸)の推進や情報発信の強化を予定しています。(予算化額：1,336千円)
- 中国横断自動車道尾道松江線の開通による国道 54 号沿線の衰退化を懸念し、積極的な対応を図ろうとする飲食店等で結成されるプロジェクトチームにより取組まれる、新たなメニュー開発やグルメマップを作成する『雲南らしい食PR事業』に活用させていただきます。(予算化額：1,000千円)

- ・「食の幸」PRとして、市内の食品メーカーが島根県のアンテナショップである都内にほんばし島根館等において物販を実施する『雲南フェア開催事業』に活用させていただきます。（予算化額：800千円）
- ・市内の食品メーカーのみが出店するこだわりのインターネットサイト「うんなんフードチャンネル」への出店企業に対する助成金交付や魅力あるサイト構築に向けたセミナー開催による『インターネット通販販売促進事業』に引き続き活用させていただきます。（予算化額：300千円）

### 3. 寄附者の皆様

お名前等の個人情報の掲載については、ご本人に了承を得ています。

お名前等の掲載を了承されていない皆様におかれましては、「寄附者」とさせていただきます、お申込み順に掲載させていただいております。（敬称略）

寄 附 者 1	鳥取県鳥取市	寄 附 者 4	奈良県奈良市
金 山 久 江	千葉県千葉市緑区	寄 附 者 5	神奈川県座間市
荒 木 太 郎	島根県八束郡東出雲町	寄 附 者 6	島根県出雲市
中 澤 伸 一	広島県広島市西区	新 幸 洋	東京都府中市紅葉丘
講 武 秀 長	大阪府高槻市安岡寺町	寄 附 者 7	島根県雲南市
重 富 徳 夫	千葉県船橋市飯山満町	森 山 峯 也	兵庫県伊丹市瑞穂町
難 波 明	東京都練馬区石神井町	寄 附 者 8	大阪府交野市
川 北 秀 人	千葉県浦安市当代島	寄 附 者 9	島根県出雲市
寄 附 者 2	神奈川県横浜市	寄 附 者 10	島根県雲南市
寄 附 者 3	東京都江東区	木 村 守 登	島根県雲南市掛合町
本 田 千 穂	岡山県岡山市北区	安 部 栄 司	島根県雲南市木次町
星 野 信 貞	兵庫県西宮市東山台	坂 本 精 志	愛知県名古屋市長瑞区
吉 田 敬	島根県出雲市高岡町		

### 4. これまでの歩み

平成 19 年 6 月	雲南市議会定例会で一般質問 寄附による投票条例の導入、(仮称)ふるさと雲南応援基金の創設に向けた見解について。
平成 19 年 12 月	雲南市議会定例会で一般質問 ふるさと納税制度の骨格が固まったなかでの、雲南市における寄附による投票条例制定の考えについて。
平成 20 年 2 月 21 日	寄付市場協会 会長 渡辺清氏を講師に迎え、雲南市まちづくり推進懇話会議主催による「寄付による投票条例でまちづくり」と題した学習会開催。委員をはじめ、市議会議員、行政職員など約 50 人参加。
平成 20 年 3 月 27 日	雲南市まちづくり推進懇話会議からの「雲南市まちづくり基本条例の制定に向けた提言」のなかで、「新しい市民参加型のツールとして制度設計されたい」という付帯意見。



平成 20 年 6 月 25 日 雲南市議会6月定例会での議決により、雲南市寄附によるふるさと政策選択条例が施行。

平成 21 年 5 月 19 日 静岡県富士市議会「真政会」が視察。

平成 21 年 6 月 26 日 雲南市議会6月定例会の議決により、はじめての予算化。

## 5. おわりに

平成 22 年度にご寄附をいただいた皆様に、報告書の送付にあわせ「エコバッグ」と「七味とうがらし」をお礼の品としてお贈りさせていただきました。雲南市の歴史がかわいらしく画かれた「エコバッグ」と豊かな自然と旬な素材が生み出す風味絶妙な「七味とうがらし」となっておりますので、どうぞご活用ください。また、これまでに予算化した事業により作成しました、パンフレット等も同封させていただいております。

また、平成 23 年度においても、雲南市寄附によるふるさと政策選択条例による寄附を募集しています。

ふるさと雲南の未来のために、これからも多くの皆様からのご支援、ご協力を引き続きよろしくお願い申し上げます。

なお、たいへん勝手ではありますが、パンフレットと寄附申込書についても同封させていただいております。ご友人やお知り合いの皆様にも、この制度をはじめ、雲南市についてご紹介いただければ幸いに存じます。

雲南市役所 政策企画部 政策推進課  
〒699-1392 島根県雲南市木次町木次 1013-1  
TEL ; 0854-40-1011 FAX ; 0854-40-1019  
e-mail ; [seisakusuishin@city.unnan.shimane.jp](mailto:seisakusuishin@city.unnan.shimane.jp)  
雲南市ホームページ <http://www.city.unnan.shimane.jp/>

資料編

(月別・事業毎)

	市民提案に関する事業		住民自治に関する事業		定住環境に関する事業		保健・医療・福祉に関する事業		教育・文化に関する事業		産業・雇用に 関する事業		市長が必要と 認める事業		合計			
	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	人数	件数	
月別	4月	0円	0件	0円	0件	0円	0件	0円	0件	0円	0件	0円	0件	0円	0件	0円	0人	0件
	5月	0円	0件	0円	0件	0円	0件	0円	0件	0円	0件	20,000円	1件	10,000円	1件	30,000円	2人	2件
	6月	0円	0件	40,000円	2件	30,000円	2件	0円	0件	0円	0件	10,000円	1件	0円	0件	80,000円	2人	5件
	7月	0円	0件	10,000円	1件	0円	0件	0円	0件	30,000円	1件	0円	0件	110,000円	3件	150,000円	5人	5件
	8月	0円	0件	0円	0件	0円	0件	0円	0件	0円	0件	0円	0件	30,000円	1件	30,000円	1人	1件
	9月	0円	0件	0円	0件	0円	0件	0円	0件	0円	0件	0円	0件	105,000円	1件	105,000円	1人	1件
	10月	0円	0件	0円	0件	0円	0件	0円	0件	0円	0件	0円	0件	60,000円	2件	60,000円	2人	2件
	11月	0円	0件	0円	0件	5,000円	1件	0円	0件	5,000円	1件	0円	0件	140,000円	3件	150,000円	4人	5件
	12月	30,000円	1件	80,000円	2件	0円	0件	350,000円	1件	115,000円	3件	65,000円	2件	0円	0件	640,000円	6人	9件
	1月	0円	0件	40,000円	1件	0円	0件	0円	0件	0円	0件	0円	0件	0円	0件	40,000円	1人	1件
	2月	0円	0件	0円	0件	0円	0件	0円	0件	0円	0件	0円	0件	5,000,000円	1件	5,000,000円	1人	1件
	3月	0円	0件	0円	0件	0円	0件	0円	0件	0円	0件	0円	0件	0円	0件	0円	0人	0件
合計	30,000円	1件	170,000円	6件	35,000円	3件	350,000円	1件	150,000円	5件	95,000円	4件	5,455,000円	12件	6,285,000円	25人	32件	

(地域別・事業毎)

	市民提案に関する事業		住民自治に関する事業		定住環境に関する事業		保健・医療・福祉に関する事業		教育・文化に関する事業		産業・雇用に 関する事業		市長が必要と 認める事業		合計		
	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	人数	件数
県内	30,000円	1件	140,000円	4件	20,000円	1件	0円	0件	15,000円	1件	25,000円	2件	80,000円	2件	310,000円	8人	11件
（うち市内）	30,000円	1件	120,000円	3件	0円	0件	0円	0件	0円	0件	0円	0件	0円	0件	150,000円	4人	4件
県外	0円	0件	30,000円	2件	15,000円	2件	350,000円	1件	135,000円	4件	70,000円	2件	5,375,000円	10件	5,975,000円	17人	21件
（うち東京）	0円	0件	0円	0件	0円	0件	0円	0件	0円	0件	0円	0件	180,000円	3件	180,000円	3人	3件
（うち京都）	0円	0件	0円	0件	0円	0件	0円	0件	0円	0件	0円	0件	0円	0件	0円	0人	0件
（うち大阪）	0円	0件	0円	0件	0円	0件	350,000円	1件	50,000円	1件	0円	0件	10,000円	1件	410,000円	2人	3件
（うち兵庫）	0円	0件	0円	0件	0円	0件	0円	0件	50,000円	1件	50,000円	1件	10,000円	1件	110,000円	2人	3件
（うち広島）	0円	0件	20,000円	1件	10,000円	1件	0円	0件	0円	0件	0円	0件	0円	0件	30,000円	1人	2件
（その他）	0円	0件	10,000円	1件	5,000円	1件	0円	0件	35,000円	2件	20,000円	1件	5,175,000円	5件	5,245,000円	9人	10件
合計	30,000円	1件	170,000円	6件	35,000円	3件	350,000円	1件	150,000円	5件	95,000円	4件	5,455,000円	12件	6,285,000円	25人	32件